

平成21年第2回区民会議―自共生提出資料

## 「地域で取り組む放置自転車問題」の活動報告

自転車と共生するまちづくり委員会 芳賀 誠

平成21年度第1回区民会議（平成21年7月10日）以降、当委員会での取り組みについて報告する。

- 1、7月14日（火）「交通安全パレード」実施……（参加；すみれ保育園園児30名、協力：中原警察署、地元商店街・町内会・スーパー、地域振興課）  
午前11時～正午……於：駅前通り。  
「交通ルール・マナー、放置自転車止めようの啓発キャンペーン&チラシ配布」。
- 2、7月18日（土）、19日（日）「なかはら市民活動の集い」参加
  - 1）放置自転車止めよう「啓発パネル展示」&同パンフレット配布。
  - 2）小学生による「小杉自転車ちょうさ隊」を編成、放置自転車による「まち」の問題のワークショップを開催。
  - 3）「おもしろ自転車」の体験乗車と交通ルール・マナー（正しい駐輪）の啓発イベント開催。350名参加。
- 3、放置防止啓発「呼びかけ活動」を、7月28日、8月25日、9月10日、10月8日に武蔵小杉駅周辺地区で計4回実施。約80名の参加があった。
- 4、「放置自転車のないまち通信」[2号] 8月初旬発行、区内町会回覧。8000部。  
特集「新丸子商店街の放置自転車の取り組み」ほか。
- 5、9月8日、川崎市建設局自転車対策室「区内各駅周辺における放置自転車対策調査票」に協力。  
武蔵小杉駅周辺に於ける、平日・土・日の放置自転車の状況について。及び放置自転車対策への提案など、調書提出した。
- 6、「放置自転車のないまち通信」[3号] 編集中
- 7、11月12・24日武蔵小杉駅周辺地域（新丸子含む）の「違法駐輪調査」を行う予定。  
全32ヶ所、3時間おき5回調査。